

# 研究協力をお願い

金沢医科大学病院では、昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、学長の許可の元、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

Wechsler Adult Intelligence Scales-III データの統計解析による注意欠陥多動性障害における自閉スペクトラム症併存の鑑別

## 1. 研究の対象および研究対象期間

当院精神神経科で注意欠陥多動性障害と診断され、2014年8月から2022年7月までに心理検査（WAIS-III）を受けた16-55歳までの方。

## 2. 研究目的・方法

**研究目的**；成人の注意欠陥多動性障害（以下、ADHD）では、他の発達障害、特に自閉スペクトラム症（以下、ASD）との併存が多いことがよく知られていますが、正しい診断は精神科医にも容易ではなく、豊富な臨床経験が必要です。そこで、ADHDにASDが併存するかについて、広く普及した心理検査法であるWAIS-IIIのデータを活用することで、より簡便に診断できるようにします。

**方法**；ASDを併存するADHD患者群と併存しないADHD患者群の2群について、それぞれのWAIS-IIIデータを統計学的に解析し、両群間のプロファイルの違いからADHDにASDが併存するか否かの区別に有効な特徴を明らかにします。

## 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究機関の長の研究実施許可を得てから、2023年7月31日まで。

## 3. 研究に用いる試料・情報の種類

診療録より以下のデータを使用いたします。

①WAIS-IIIを受けた方の性別、②検査施行時年齢、③診断名、④WAIS-III検査の結果

## 4. 外部への試料・情報の提供

被験者の個人情報を守るために、取得した診療情報は個人情報管理責任者が個人の氏名、生年月日、電話番号、また診療情報等、個人を識別できる情報を削除し、符号化します。符号化されたデータを千葉工業大学情報科学研究科に送り、データ解析を行います。

## 5. 研究組織

昭和大学病院附属東病院；データ収集＋データ解析

昭和大学病院附属烏山病院；データ収集

金沢医科大学病院；データ収集

福井大学；データ解析

国立精神神経医療センター；データ解析

千葉工業大学；データ解析

## 6. お問い合わせ先

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：金沢医科大学病院精神神経科

氏名：長澤 達也

住所：〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学 1-1

電話番号：076-286-3511（代表）

研究責任者（兼データ管理者）：

金沢医科大学病院精神神経科 長澤 達也

研究機関の長：神田 享勉

研究代表者：

昭和大学病院附属東病院 戸田 重誠